



もうすぐジメジメと蒸し暑い梅雨の季節になりますね。

ここ数年の異常な夏の暑さを踏まえて、少しでも多く水遊びを楽しめるよう、今年プール開きを前倒しして時期を早めています。

子ども達が元気に楽しく夏を過ごせるようにしていきたいと思っています。

別紙でお伝えした「幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿」。

小学校生活にスムーズに移行できるように文部科学省から掲げられた指標です。

これはあくまで目安となるもので、達成目標ではありません。

この10の姿を目安としながら、保育園ではそれぞれの発達段階に合わせた支援や活動を行っています。

その中の一つ【自然との関わり・生命尊重】の部分をいまのもり組さんで大事にしている事をお伝えしたいと思います。

野菜の苗植え

プランターを使って【なす・ピーマン・きゅうり】を育て始めました！実際に土や苗に触れて、どんな感触なのか、苗を見てどうやったら野菜が育つかを写真や絵本を使って一緒に考えていきました。お花が咲いた後に野菜が育っていく事、お水を葉っぱではなく苗の部分に上げる事、日光に当てる事などをお話しています。お水を上げる時に「大きくなってね」「葉っぱに虫がついていたよ」と発見をしたり、花が咲いている事に気が付いてみんなに伝え合う姿が見られました♪

「育ったらどんな風にして食べたい？」ときくと「サラダー！」「そのまま！」「マヨネーズ！」と自分達で育った野菜をどのようにして食べようかなどもしっかりと考えています☀️ 少しずつ大きくなっていく姿を毎日ベランダで観察して「お水が足りなさそうだよ」「次はぼく（私）がやりたいな」と関心を持って野菜を育てている姿が見られています♪ 今現在はきゅうりとピーマンが大きく育ってきています！みんなで食べられる日を楽しみにしています💖

カエルをおたまじゃくしから育てる

にじ組さんが公園に行った時に
おたまじゃくしさんを数匹

もり組さんにプレゼントしてくれました♪

お部屋に生き物がいる事を不思議そうなこどもたちでしたが、すぐに「かわいいね、おたまじゃくしさん♪」と可愛がってあげる姿がありました。「おたまじゃくしさんってどうやってカエルさんになるの？」と伝えてくれたので、絵本やパソコンの知恵を借りてお部屋におたまじゃくしからカエルになる成長過程をみんなの見える場所に貼ってみたり、カエルさんによって

色や鳴き声が違う事を学びました！

足が生えてきたら陸地（大きな石）を用意して息を吸う所を作ってあげたり、餌はどんなものがいいのか給食さんからおにぎりやにぼしをもらったりなどして大切に育てていました♪

GWに入る前に足が生えてきたのでにじ組さんの稲穂の水の中に返してあげました。

にじ組さんに見に行くと数ミリぐらいのカエルさんがぴょんぴょん稲穂の中で跳ねているのを見て「カエルさんになったんだ！」と

喜んでいる姿がありました☀️

みんなが毎日「かわいいね」「大きくなったね！」とお世話をし、沢山声をかけてあげていたことによっておたまじゃくしさんから立派なカエルさんに成長できました！

生き物に触れて、【成長する】事の尊さに気が付く事の出来たもり組さんたちでした🐸